

「第7回応用力学シンポジウム」の開催

標記シンポジウムを下記により開催いたしますので、多数の方のご参加をお願い致します。

日時：2004年9月11日(土) 9:00～18:00
会場：名古屋工業大学2・3号館(添付地図と下記URL参照)
<http://www.nitech.ac.jp/>
主催：土木学会応用力学委員会
参加費：土木学会正員 1,000円、土木学会学生会員 無料
非土木学会員 2,000円(ただし、講演者は1,000円です)
(当日会場にて受け付けます。)

懇親会：

日時：2004年9月10日(金) 18:00～20:00 (シンポジウム前日です)
会場：名古屋ビール園「浩養園」(シンポジウム会場から徒歩5分)
会費：5,000円、学生2,000円(当日会場にて受け付けます。)
申込：参加人数把握のため、Fax 03-5379-0125あるいは電子メール
hoshina@jsce.or.jpにて、学会事務局 担当 保科 までご連絡下さい。

応用力学論文集Vol.7の販売：

2004年8月末刊行、定価 9,000円(送料1,000円は別途必要)。
事前に購入を希望される方は下記土木学会事務局 担当 保科 宛
Fax 03-5379-0125、あるいは電子メール hoshina@jsce.or.jpにて
お申し込み下さい。なお、会場においても販売いたします。また、発表者の方は必ず論文集を1冊購入して頂きますので、改めてお申し込み頂く必要はありません。事前に送付いたします。

プログラム：

特別講演会会場：F1講義室(2号館1階)

11:10～11:25 応用力学論文賞授与式

11:25～12:10 特別講演

定量的超音波非破壊評価とその周辺技術

廣瀬壯一(東京工大)

A会場：F1講義室(2号館1階)

9:00～10:40 5. 離散体の力学(その1) 座長：前田健一(名古屋工大)

(5-1) 粒状体の誘導異方性について

佐武正雄

(5-2) 粒状体の北村モデルにおける粒子接点の発生・消滅

荒木功平, 酒匂一成, 北村良介

(5-3) 粒状要素法シミュレーション試験による固有状態弾塑性モデルの検証

鄒春躍, 岸野佑次

(5-4) 個別要素法によるコンクリート圧縮破壊解析におけるモール・クーロン条件の及ぼす影響

原木大輔, 白石博文, 香月 智

(5-5) メソスケール解析によるコンクリートと異形鉄筋の付着解析

武藤信太郎, 中村光, 田邊忠顕, スリソロワラポン, 李相勲

13:10～14:50 5. 離散体の力学(その2) 座長：岸野佑次(東北大)

(5-6) Smoothed Particle Hydrodynamics法による粒状地盤の浸透破壊解析手法の開発

前田健一, 坂井 守

(5-7) パワーショベルによる斜面掘削作業時における抵抗力解析

高橋 弘, 齋藤 泰

(5-8) 土木工学における不連続体の大変形解析に関する研究

陳 光斉, 善 功企, 大西有三

(5-9) 高速せん断装置による粒子流れの応力の測定に関する研究

一場勝幸, 岩下和義, 小田匡寛

(5-10) 粘性土石流の発生機構に関する検討

新井宗之, 劉 雪蘭, 田原伸彦

15:00～17:00 6. 地震の力学問題(その2) 座長：谷山尚(埼玉大)

(6-6) 模型実験における逆断層運動に伴う地中構造物の影響について

鬼塚信弘, 堀 宗朗, 小国健二

金井太一, 海保大樹, 西村能和

(6-7) CO₂地中貯留における断層の安定性に関する評価研究

李琦, 吳智深, 李小春

(6-8) カーナビ改造型1周波GPS受信機を用いた高精度位置同定システムの開発

佐伯昌之, 堀 宗朗, 井潤健二

(6-9) 柱状改良体を有する複合地盤の地震応答特性に基づく均質モデル化

若井明彦, 鶴飼恵三, 萩原吉洋

(6-10) 大規模三次元FEM解析による地下複雑構造物の地震時挙動

山田岳峰, 市村 強, 大保直人

佐茂隆洋, 池田清宏, 堀 宗朗

(6-11) 都市内全構造物の地震応答シミュレーションに関する基礎的研究

堀宗朗, 市村強, 中村光

若井明彦, 海老澤健正, 山口直也

B会場：F2講義室(2号館1階)

9:00～10:40 6. 地震の力学問題(その1) 座長：堀 宗朗(東京大)

(6-1) 周波数領域での地盤の非線形地震応答解析の精度と課題

中村 晋, 吉田望

(6-2) 境界要素法に部分解析法を用いた不整形地盤系の効率的地震応答解析

原田隆典, 小林正樹, 岡田洋輔, 王 宏沢

(6-3) Influence of SSI and frequency content of non-uniform ground motions on bridge girder poundings

Nawawi CHOUW, Hong HAO

(6-4) Simulation of structural vibrations induced by a moving load on railway tracks

Klaus FRIEDRICH, Nawawi CHOUW

(6-5) 腐食環境下にある鉄筋コンクリート橋脚の地震リスクと損傷期待値

吉川弘道, 劉 汝剛, 磯部正太, 中公雄介

13:10～15:30 8. メンテナンスの力学問題(その1)

座長：吳智深(茨城大)

(8-1) 2径間連続鋼桁橋を用いたBWIMの精度

山口栄輝, 松尾一志, 河村進一, 小林裕介

森 昌文, 百田国廣, 西之原達志

(8-2) RC床版の劣化予測を考慮した橋梁維持管理システムの構築

内山典之, 西山 真, 平野廣和, 佐藤尚次

(8-3) 多目的最適化による複数橋梁の維持管理計画策定方法の開発

今野将顕, 宮本文穂, 中村秀明, 石田純一

(8-4) ボルトと水中ポンプの音響診断実験及び分散音響データベース構築

矢吹信喜, 植田国彦, 小谷 隼

(8-5) A comparison of wavelet transform and Hilbert-Huang transform for modal parameter extraction of structure

Banfu YAN, Ayaho MIYAMOTO, Satoshi GOTO

(8-6) Inverse analysis to determine re-bars' force from external crack widths measurement

Islam Mohammad NAZMUL, Takashi MATSUMOTO

(8-7) ブートストラップ仮説検定を用いた統計的損傷同定手法について

古川愛子, 大塚久哲, 清野純史

15:40～17:40 8. メンテナンスの力学問題(その2)

座長：松本高志(東京大)

(8-8) 地中構造物端部形状が周辺地盤に及ぼす影響

石田哲朗, 川中島寛幸

(8-9) Failure mechanism of deformed concrete tunnels under plastic ground pressure

Wei HE, Zhishen WU

(8-10) PIC板または鋼板で補強されたRCはりの鉄筋の付着領域を考慮した非線形FEM解析

松田浩, 崎村陽介, 安東祐樹, 鶴田健

林山豊, 森田千尋, 崎山毅

(8-11) AEレートプロセス解析に基づく中性化コンクリートの損傷度評価

鈴木哲也, 池田幸史, 米野現樹, 大津政康

(8-12) 高精度フリーメッシュ法による新設コンクリート構造物のひび割れ原因に関する研究

山城建樹, 松原 仁, 伊良波繁雄, 富山 潤, 矢川元基

(8-13) 電子スペckルパターン干渉法によるアルミニウム合金板の破壊挙動の全視野ひずみ計測

松田 浩, 安東祐樹, 杉原泰亮, 山下 務

神原天鳴, 下郡康二, 崎山 毅, 森田千尋

C会場:11W講義室(2号館2階)

9:00~10:20 3. 計算力学(その1) 座長:岩崎英治(長岡技科大)

- (3-1) Spline選点最小二乗法を用いた厚板の振動解析
水澤富作, 後藤大輔
- (3-2) 3次元せん断変形理論に基づくspline要素法を用いた直交異方性厚板の振動解析
名木野晴暢, 水澤富作, 三上 隆
- (3-3) Free vibration analysis of square plates resting on non-homogeneous elastic foundations
Mei HUANG, Xiuqin MA, Takeshi SAKIYAMA
Hiroshi MATSUDA, Chihiro MORITA
- (3-4) Effect of vertical web stiffeners on lateral torsional buckling behavior of cantilever steel I-beams
Mohammed HASSANIEN, Junya INOUE, Bahaa MACHALY
Hesham SOBHAY, Ahmed HASSAN

13:10~15:30 3. 計算力学(その2) 座長:西村直志(京都大)

- (3-5) 区分的に値を持つ基底ベクトルを用いた対称行列用連立一次方程式の反復解法
片山拓朗, 柏木光博, 大脇信一, 山尾敏孝
- (3-6) 列車走行に伴う環境振動解析のための2.5-D・3-D高速多重極境界要素・結合解法の開発
斎藤隆泰, 土戸研一, 廣瀬壮一
- (3-7) 容器内に設置した浮きと液体からなる振動体の固有周期
片山拓朗, 柏木光博, 山尾敏孝
- (3-8) 超音波水浸探傷試験のモデリングと欠陥による散乱シミュレーション
中畑和之, 廣瀬壮一
- (3-9) 波浪回折問題のための境界要素法へのILUCの適用
巻幡憲俊, 宇都宮智昭, 渡邊英一
- (3-10) Parallelization of fast multipole accelerated BIEM for SMP computers
Hidenori MUNAKATA, Naoshi NISHIMURA
- (3-11) 共有メモリー計算機における3次元時間域動弾性高速境界積分方程式法の並列化について
大谷佳広, 西村直志

15:40~17:40 3. 計算力学(その3) 座長:牛島省(京都大)

- (3-12) 感度解析に自動微分を用いた非圧縮粘性流体における逆解析手法
高橋佑弥, 川原睦人
- (3-13) 界面追跡法による自由表面流れ解析のためのメッシュ再構築手法
田中聖三, 櫻山和男
- (3-14) CIVA-格子ボルツマン法による非構造格子を用いた非圧縮粘性流体の解析
立石絢也, 櫻山和男
- (3-15) 三次元デローニー分割法における境界表面の形成
野島和也, 川原睦人
- (3-16) 気泡閉数をを用いた非圧縮粘性流れ解析のための2レベル-3レベル有限要素法
松本純一
- (3-17) C-HSMAC法を用いる3次元非構造コロケート格子上の並列流体計算法
牛島 省, 奥山洋平, 藤田 学, 禰津家久

D会場:W講義室(2号館2階)

9:00~11:00 3. 計算力学(その4) 座長:岡澤重信(広島大)

- (3-18) 解析的手法を利用した複合材料有限要素の確率有限要素法への応用と最適化の試行
費川 拓, 河原佳武, 岩熊哲夫, 王 峰
- (3-19) 均質化法に基づくマルチスケールモデリングによる多結晶金属の結晶粒形状の影響評価
渡邊育夢, 丸山敦志, 寺田賢二郎, 秋山雅義
- (3-20) 重合メッシュ法を用いた形状最適化手法の構築
山東 篤, 鈴木克幸, 大坪英臣
- (3-21) 重合メッシュ法におけるローカル領域のはみ出しに関する考察
鈴木克幸, 山東 篤, 榛村太亮, 大坪英臣
- (3-22) Spectral stochastic finite element method for log-normal uncertainty
Riki HONDA, Roger GHANEM
- (3-23) 溶融, 相変態および有限変形を考慮した溶接の数値解析
白旗弘実

13:10~15:30 3. 計算力学(その5) 座長:井上純哉(東京大)

- (3-24) はり・平板構造に対する均質化理論の適用に関する一考察
斉木 功, 佐野道徳, 中島章典
- (3-25) 自由水面を有する非定常浸透流問題のHPMによる解析法について
大木裕久, 竹内則雄, 草深守人
- (3-26) 有限要素法による小水路を考慮した農地氾濫モデル
桐 博英, 久保田富次郎, 登坂宣好, 丹治 肇, 中矢哲郎
- (3-27) 回転自由度を有する関口・菊池要素とCook要素の比較
松原 仁, 伊良波繁雄, 富山 潤, 山城建樹, 入部綱清
- (3-28) 界面要素を用いた3次元有限被覆法
車谷麻緒, 寺田賢二郎
- (3-29) 材料の不均質性を考慮した物質移行解析手法の開発
本島貴之, 井上純哉
- (3-30) オイラー型解法による大変形ボクセル解析
開田隆広, 高浦弘志, 岡澤重信, 藤久保昌彦

15:40~17:40 4. 非線形力学(その4) 座長:小林俊一(京都大)

- (4-21) Proposal of the concept of the "Tangential Relaxation"
Koichi HASHIGUCHI
- (4-22) 有限要素法(ADINA)によるRCはりの衝撃挙動解析に関する研究
橘紗代子, 榎谷 浩, 中村佐智夫
- (4-23) 粘土化のしやすさの異なる第三紀泥岩粉碎砕石集合体の一次元圧縮挙動
中野正樹, 中井健太郎
- (4-24) 下負荷面モデルを導入した有限要素法による降下床実験のシミュレーション
尾崎利行, 岡安崇史, 橋口公一, 矢嶋泰基
- (4-25) 粘土および砂地盤における単杭の水平載荷実験の解析
檜尾正也, 佐藤 博, 鈴木 誠, 中井照夫
- (4-26) 繰返し荷重を受けるアンカー周辺地盤の変形挙動に関する弾塑性有限要素解析
岡安崇史, 橋口公一, 尾崎利行, 矢嶋泰基, 尾崎伸吾, 木下和典

E会場:Y講義室(2号館2階)

9:00~11:00 4. 非線形力学(その1) 座長:田村 武(京都大)

- (4-1) 偏心および傾斜荷重を受けた砂地盤における剛性基礎の支持力解析
山本健太郎
- (4-2) 混合型剛塑性有限要素法による摩擦性材料の支持力解析
小林俊一, 酒井拓磨, 田村 武
- (4-3) 砂の平面ひずみ変形挙動の分岐メカニズムに基づく分析法
佐々木寛典, 池田清宏, 市村 強, 山川優樹, 須藤良清, 高村浩之
- (4-4) 既存の不飽和土構成モデルの解釈および水分特性曲線ヒステリシスを考慮したモデルの一般的な表現方法
河井克之, 汪 偉川, 飯塚 敦
- (4-5) 複合材料の平均的初期降伏関数の陽な近似表現
岩熊哲夫, 湯本健寛
- (4-6) Axisymmetric bifurcations of metals with tangential-subloading surface model
Mehdi KHOJASTEHPOUR, Koichi HASHIGUCHI
Yukitaka MURAKAMI

13:10~15:30 4. 非線形力学(その2) 座長:矢富盟祥(金沢大)

- (4-7) 直接法による永久変形量の評価法について
小林俊一
- (4-8) こま型基礎工法の支持力と沈下に関する現場載荷試験
李 平, 荒井克彦, 横倉幹雄
- (4-9) トンネル切羽の3次元崩壊メカニズムの可視化
永谷英基, 大谷 順, 高野大樹
- (4-10) 混合型シェイクダウン解析法のアルゴリズムに関する研究
小林俊一, 西川雅規, 田村 武
- (4-11) Numerical evaluation of static behavior of stud shear connectors
Md. Khasro MIAH, 斉木 功, 中島章典
- (4-12) 下負荷面摩擦モデルを用いた地盤-杭間の相互作用の弾塑性有限要素解析
尾崎伸吾, 橋口公一, 岡安崇史
- (4-13) 土の骨格構造の働きに着目した「擬似過圧密効果」の一考察
田代むつみ, 野田利弘, 中野正樹

- 15:40 ~ 18:00 4. 非線形力学(その3) 座長:大谷順(熊本大)
- (4-14) 陰解法弾塑性計算アルゴリズムを用いた圧縮荷重下に存在するき裂先端近傍応力場の有限要素解析
鱸 洋一, 矢富盟祥
- (4-15) 掘削影響領域を考慮した岩盤のクリープ解析手法の開発
吉田秀典, 加藤和之, 久米田正邦
- (4-16) 盛土施工に伴う過圧密地盤に関する基礎的研究
吉丸哲司, 橋口公一, 岡安崇史, 阪上最一
- (4-17) 下負荷面モデルによる円形応力負荷を受ける砂の変形挙動の予測および接線応力速度の効果
瀬戸内秀規, 橋口公一, 鹿内健志, 岡安崇史
- (4-18) Numerical simulation of concrete plate subjected to impact load
Stefan SZYNISZEWSKI, Tomoya AKADA
Hiroshi MASUYA, Yasuto KAJIKAWA
- (4-19) 圧縮荷重下における亀裂進展時のエネルギー解放率のX-FEM解析
李 炳奇, 矢富盟祥
- (4-20) 補剛R付き橋脚の耐荷力特性に関する研究
竹村慎一郎, 大賀水田生, 新 大輔, 相原弘和

F会場: I2講義室(2号館3階)

- 9:00 ~ 11:00 9. 相互作用系力学 座長:阿部和久(新潟大)
- (9-1) 免震構造物の地震応答評価に及ぼす動的相互作用の影響
トウエー・ミエン, 河野健二, 木村至伸
- (9-2) 地震入力エネルギーに基づいた橋梁構造物の耐震性能評価
木村至伸, 河野健二, 崎谷進之介, 佐藤 伸
- (9-3) 桁間ならびに桁 - 橋台間衝突を考慮した免震橋の簡易地震応答解析法
成行義文, 平尾 潔, 山本 聡
- (9-4) 地盤との動的相互作用を考慮に入れた高耐力マイクロパイルによる既設基礎の耐震補強効果について
岸下崇裕, 三浦房紀
- (9-5) 弾性変形を考慮したポンツーン型浮体に作用する変動波漂流力の解析
貴田勝太郎, 宇都宮智昭, 渡邊英一
- (9-6) 波と潮流を受ける海洋構造物の応答の特徴
谷口朋代, 河野建二

- 13:10 ~ 14:10 9. 相互作用系力学 座長:河野建二(鹿児島大)
- (9-7) レール継目部の衝撃応答解析における道床・路盤部のモデル化の影響
紅露一寛, 阿部和久, 石田 誠, 鈴木貴洋
- (9-8) 移動点加振源からの波動入射を受ける複数の構造物周辺の地表面振動
山本和宏, 北村泰寿
- (9-9) 箱型地中構造物の地震時断面力の履歴特性に関する解析的考察
松本敏克, 大友敬三, 松井 淳, 坂田 勉

- 14:20 ~ 16:40 1. 物理数学力学問題 座長:廣瀬壮一(東京工大)
東平光生(東京理科大)
- (1-1) Stress concentration factor and scattering cross-section for plane SH-wave scattering by a circular cavity in a pre-stressed elastic medium
Sasikorn LEUNGVICHCHAROEN, Anil C. WIJEYEWICKREMA
- (1-2) 領域型積分方程式の多重スケール分解の定式化に基づく散乱波の解析
東平光生
- (1-3) 水中浮遊式トンネルの係数励振振動特性に関する基礎的検討
佐藤太裕, 蟹江俊仁, 三上隆, 小室達明
- (1-4) 局所変形を考慮に入れた平板に作用する衝撃力の近似計算法の適用性
柴田俊文, 三上 隆, 須藤敦史, 蟹江俊仁
- (1-5) 厚板解析における横荷重の影響に関する一考察
末武義崇, 友田富雄
- (1-6) Normalized plastic work of sand under undrained monotonic loading condition
Mokhammad Farid MA'RUF, Kiichi SUZUKI
Masanobu ODA, Mitsutoshi YOSHIMINE
- (1-7) 隣接基礎による砂地盤の変形と支持力
スレン・ソッキアン, 上野勝利, 望月秋利
岩本有樹, 今村真一郎

G会場: WY講義室(2号館3階)

- 9:00 ~ 10:40 7. 流体力学(その4) 座長:泉典洋(東北大)
- (7-19) New method for calculating bottom shear stress under skew waves
SUNTOYO, Hitoshi TANAKA
- (7-20) 風波上の気流乱流構造に関する数値解析
土屋 悟, 井坂健司, 小林智尚, 安田孝志
- (7-21) レイノルズ応力を考慮した格子ボルツマン法の構築
牛島 省, 藤岡 奨
- (7-22) CIP-EDEM法による固体・流体相互作用の数値解析
陸田秀実, 清水研一, 土井康明, 福田和宏, 高橋俊之
- (7-23) 流速攪乱による円柱カルマン渦のフィードバック制御
比江島慎二, 渡邊 恭, 野村卓史

- 13:10 ~ 15:30 2. 逆問題(その1) 座長:村上章(岡山大)
- (2-1) レーザ計測による水平・鉛直超音波速度波形データを用いたクラック決定解析の精度検証
吉川 仁, 大田祐貴, 西村直志
- (2-2) 線形化逆散乱解析法による非均質材料内の欠陥形状再構成
山田真幸, 大西正浩, 北原道弘
- (2-3) 数値シミュレーションを用いた開口合成法の欠陥形状再構成能に関する研究
木本和志, 松江剛士, 廣瀬壮一
- (2-4) Modified damage identification algorithm based on vibration measurements
Sherif BESKHYROUN, Shuichi MIKAMI,
Tomoyuki YAMAZAKI, Toshiyuki OSHIMA
- (2-5) 衝撃載荷試験によるMohr-Coulomb強度定数の逆解析
辻慎一郎, 荒井克彦, 古根川竜夫
- (2-6) 常時微動観測に基づく福井平野東西断面のS波速度構造の推定
小嶋啓介, 辻森拓実, 苗加一典
- (2-7) 固体の微小変形計測のための高精度変位場計測手法の開発
中島誠門, 小国健二, 堀 宗朗

- 15:40 ~ 18:00 2. 逆問題(その2) 座長:中畑和之(愛媛大)
- (2-8) 寒冷地トンネルの断熱材設計におけるの坑口・坑内気温の推定法の検証
須藤敦史, 三上 隆, 岡田正之, 角谷俊次
- (2-9) 赤池バイズ情報量規準による事前分布の選択を考慮した逆解析に関する基礎的研究
本城勇介, サティワン・ブディシ
- (2-10) フィルタ理論を用いた塔状トラスの構造損傷同定
登坂宣好, 遠藤龍司, 武藤俊広
- (2-11) 弾性波動場におけるラメ係数同定に対する随伴数値解法
代田健二
- (2-12) Inverse analysis on regional groundwater by Tank Model: A case study of Osaka Plain Aquifer
Yusuke HONJO, Kazumba SHIJA, Kouji KAMIYA
- (2-13) 拡張した一般化逆行行列による確率場の逆解析
吉田郁政
- (2-14) 地下水理逆解析における計算機記憶容量節約アルゴリズム
増本 清

H会場: F3講義室(2号館3階)

- 9:00 ~ 11:00 7. 流体力学(その1) 座長:大本照憲(熊本大)
- (7-1) 水位差の異なる隣接河川間で発生する湧水流に関する一考察 ~ 19Km地点の木曾川と長良川を対象として ~
鬼束幸樹, 矢野勝士, 秋山壽一郎, 禰津家久
- (7-2) 巨礫が砂州の形成機構に及ぼす影響
寺本敦子, 辻本哲郎
- (7-3) VOF-FEM numerical model of submerged breakwater on permeable bottom
Lechoslaw G. BIERAWSKI, Shiro MAENO
- (7-4) 波状跳水の流況特性に対する水路勾配の影響
後藤 浩, 安田陽一, 大津岩夫
- (7-5) 開水路流れにおける側岸凹部流れのPIV計測およびLES計算
矢野勝士, 禰津家久
- (7-6) 側岸凹部を有する開水路流れの水面変動特性に関する研究
藤田一郎, 椿 涼太, 竹島雄介

13:10 ~ 15:10 7. 流体力学(その2) 座長: 富永晃宏(名古屋工大)

(7-7) 高濃度土砂流の抵抗性について

大本照憲, 崔志英, 柿原ゆり

(7-8) LESによるタンデム角柱の応答特性解析

堀高太郎, 中山昭彦

(7-9) Linear stability analysis of channel inception on slopes with arbitrary shapes: Purely erosional case

Adichai PORNPRONMIN, Norihiro IZUMI, Tetsuro TSUJIMOTO

(7-10) 汀線に直角に入射する波によって形成されるビーチカスプ

谷川麻子, 泉典洋, 田中仁

(7-11) Estimation of flow behavior on rock joints using the depth averaged flow model

Prosper MGAYA, Kiyoshi KISHIDA

Takashi HOSODA, Akitaka YAMAMOTO

(7-12) 移動一般座標系での水深積分モデルを用いた水槽内流体振動解析

音田慎一郎, 細田尚, 三浦倫秀

15:20 ~ 17:20 7. 流体力学(その3) 座長: 藤田一郎(神戸大)

(7-13) 個別要素法を用いた流砂解析における問題点に関する考察

長田健吾, 清水義彦, 若井明彦

(7-14) 渦要素モデルを用いた複断面開水路水平渦の数値シミュレーション

禰津家久, 山上路生, 神谷敦史

(7-15) 風シアを伴う開水路乱流場における水層組織渦構造に関する研究

吉田圭介, 禰津家久, 垂井晃一

(7-16) Free surface profile analysis of flows with air-core vortex

Tran Ngoc ANH, Takashi HOSODA

(7-17) 越流型水制域内の流れ構造に及ぼす水制断面形状の影響

富永晃宏, 大島昌志, 鄭載勲, 田本典秀

(7-18) Prediction of 3D flow field with non-linear k- ϵ model based on unstructured mesh

Hajime NAKAGAWA, Hao ZHANG

Taisuke ISHIGAKI, Yasunori MUTO

* 発表者の方へ

本年度のシンポジウムは8会場で開催されます。特に指示がない限り、講演時間は1論文あたり15分(質疑応答5分)です。講演会場にはOHPおよび液晶プロジェクターを用意します。ただし、プロジェクターに接続するPCは各自でお持ちください。